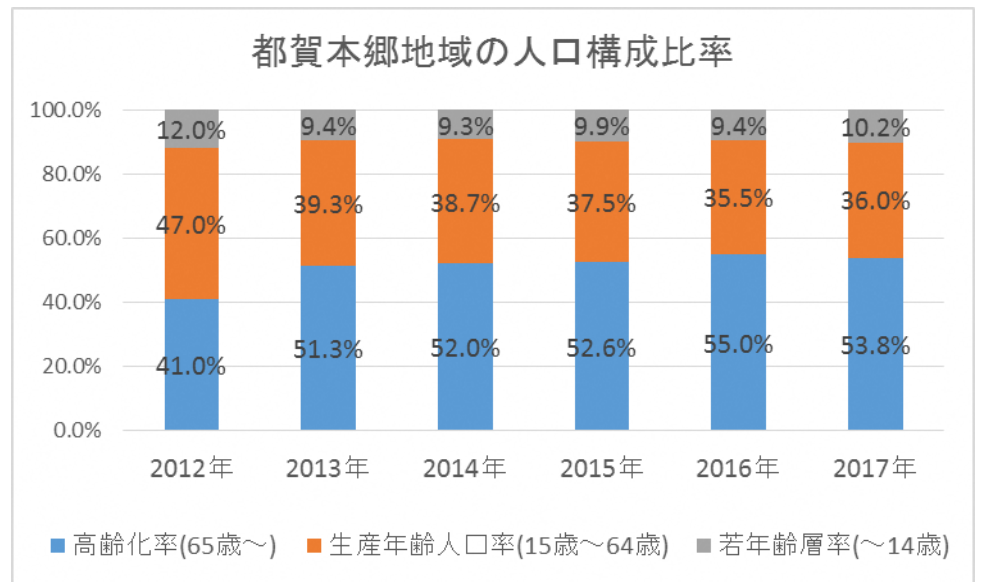


都賀本郷地区の現状

- 都賀本郷地区は、平成の大合併以前は旧大和村の中心であった。
- 平成 16 年より、連合自治会制度を設け、コミュニティによる地域振興を図る
 - 平成 29 年人口 314 人、高齢化率 53.8%
 - 急速な人口減少により、食堂や商店の閉店が相次ぎ、衰退が目に見える形

組織

- 平成 16 年 8 月 27 日時点の都賀本郷地区全住民及び関係住民をもって構成する「都賀本郷連合自治会」
- 平成 28 年度から美郷町地域自立促進特別事業に取り組んでいる



【支援開始時点の課題】

| | |
|--|--|
| <p>(1)「小さな拠点づくり」の視点から見た問題点</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 生活機能の確保⇒ (小売店の閉店、葬儀や自治会活動が困難、利用されない公共施設の老朽化等) ② 生活交通の確保⇒ (JR 三江線の廃線、バス・タクシー事業者との連携による住民の移動手段の確保等) ③ 地域産業の振興⇒ (農業の担い手減少、地域内就労者の減少による防災面への不安、サービス産業の衰退等) | <p>(2)地域活動の視点から見た問題点</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 活動から収益が生まれにくくなっており、継続性が懸念される ② 活動の担い手確保が課題 ③ 事務局機能の必要性 |
|--|--|

| | | | | | | | | | |
|--|---|--------------|---|--------------|--|-----------------|--|-------------|---|
| <p style="text-align: center;">支 援 内 容</p> <ol style="list-style-type: none"> 支援地域において、求められる支援のあり方を検討・協議した。 現地派遣員が滞在し、一定期間、試行を含む現地での支援を行った。 拠点施設「笑学館」の運営計画を作成した。 健康長寿のまちづくりについて、学習機会と情報を提供した。 生活支援サービスの仕組みづくりを支援した。 地域活動を推進する仕組みづくりの支援を行った。 | <p style="text-align: center;">支 援 成 果</p> <p>●地域振興のためのテーマを検討・協議して以下の4つに設定した。 【1】「笑学館」の運営計画の作成 【2】健康長寿のまちづくりへの情報提供 【3】生活支援サービスの仕組みづくり支援 【4】推進体制の充実支援</p> <p>当初の設定テーマから、地域の状況や意向を検討・協議して支援内容について対応した。</p> <table border="0"> <tr> <td style="border: 1px solid #0070c0; padding: 5px;">「笑学館」運営計画の作成</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「笑学館」での運営を明確にして共有することができた。 ○ 自分たちの活動に自信と意欲を持つことができた。 ○ ものづくり活動の推進により、活動への意欲が高まった。 </td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid #0070c0; padding: 5px;">健康長寿のまちづくり支援</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○ 講演会を開催したことにより、高齢者が楽しみながら身近な知識を得た。 ○ 今後、健康長寿のまちづくりに向けた先端的な情報を提供した。 </td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid #0070c0; padding: 5px;">生活支援サービスの仕組みづくり</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域住民の話し合いをサポートすることにより、「自分たちの仕組みを自分たちでつくる」支援を行った。 ○ 高齢者が安心して日常生活を送れる基盤をつくることできた。 </td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid #0070c0; padding: 5px;">推進体制の仕組みづくり</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ○ 現地派遣員の試行を通して、今後の活動へ活かすことが期待される。 ○ 身近なテーマ設定により、参加意欲が高まった。 </td> </tr> </table> | 「笑学館」運営計画の作成 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 「笑学館」での運営を明確にして共有することができた。 ○ 自分たちの活動に自信と意欲を持つことができた。 ○ ものづくり活動の推進により、活動への意欲が高まった。 | 健康長寿のまちづくり支援 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 講演会を開催したことにより、高齢者が楽しみながら身近な知識を得た。 ○ 今後、健康長寿のまちづくりに向けた先端的な情報を提供した。 | 生活支援サービスの仕組みづくり | <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域住民の話し合いをサポートすることにより、「自分たちの仕組みを自分たちでつくる」支援を行った。 ○ 高齢者が安心して日常生活を送れる基盤をつくることできた。 | 推進体制の仕組みづくり | <ul style="list-style-type: none"> ○ 現地派遣員の試行を通して、今後の活動へ活かすことが期待される。 ○ 身近なテーマ設定により、参加意欲が高まった。 |
| 「笑学館」運営計画の作成 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 「笑学館」での運営を明確にして共有することができた。 ○ 自分たちの活動に自信と意欲を持つことができた。 ○ ものづくり活動の推進により、活動への意欲が高まった。 | | | | | | | | |
| 健康長寿のまちづくり支援 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 講演会を開催したことにより、高齢者が楽しみながら身近な知識を得た。 ○ 今後、健康長寿のまちづくりに向けた先端的な情報を提供した。 | | | | | | | | |
| 生活支援サービスの仕組みづくり | <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域住民の話し合いをサポートすることにより、「自分たちの仕組みを自分たちでつくる」支援を行った。 ○ 高齢者が安心して日常生活を送れる基盤をつくることできた。 | | | | | | | | |
| 推進体制の仕組みづくり | <ul style="list-style-type: none"> ○ 現地派遣員の試行を通して、今後の活動へ活かすことが期待される。 ○ 身近なテーマ設定により、参加意欲が高まった。 | | | | | | | | |

残された課題

- 「笑学館」運営計画をもとに活動を進めるにあたって、実践する人定期配置が課題である。
- 健康長寿に関して得た知識や情報を、今後個人や地域において活かす取り組みが求められる。
- 日常生活支援の仕組みを実践し、改善を図りながら継続、定着させていくことが重要である。
- 「笑学館」の活動でも、ものづくりから産業づくりへの意欲が芽生え始めており、長期的に取り組みを発展させていくことが期待される。

【総括】

- 健康長寿への取り組みや生活支援に対する取り組みが具体化してきたことや、拠点（笑学館）での活動が明らかになったことにおいて、「小さな拠点づくり」の取り組みを「自分ごと」として捉えて取り組む人たちの輪が広がった。
- ものづくりの活動に興味を持つ人が増え、制作意欲が高まり、商品化へのきざしも見えてきた。
- 高齢者の中で、生きることへの意識の変化が現れた。2年前、独居老人の方が死ぬことについてよく話をしていた。しかし今は、「自分の役割ができたこともあり、一生懸命生きていくという意識に変わった」と話してくれた。「小さな拠点づくり」へ向けた取り組みの成果の一つといえよう。